

令和3年度阿寒摩周国立公園満喫プロジェクト地域協議会  
議事概要

1. 日時：令和3年11月4日（木）13:30～16:00
2. 場所：弟子屈町川湯温泉 川湯観光ホテル コンベンションホール ラピュタ
3. 出席者：出席者名簿のとおり
4. 議事

■開会

○阿寒摩周国立公園管理事務所 笹渕所長より開会挨拶

■議題

(1) 国立公園に関する施策について

○事務局より資料 1-1、資料 1-2 に基づき説明

●質疑

【阿寒湖温泉地区景観協議会 秋辺会長】

資料2の真ん中の部分に「計画に基づく廃屋の撤去、機能充実、景観デザインの統一など、関係者が一体となった自然と調和した街並みづくりを促し、国立公園等における魅力的な滞在環境を整備」とあるが、これらのことについては我々の協議会でもよく話し合う部分である。

特に困っているのは使われなくなった廃屋やそれに関連した看板であるが、これらの持ち主の調査までは行政と一緒にできるが、その後の持ち主との調整や、場合によっては弁護士に依頼することになることも考えられるが、それらにかかる費用も支援いただける可能性があるのか、今わかることがあったらお聞かせ願いたい。

【環境省国立公園課 甲斐課長補佐】

基本的に廃屋の撤去や設計に係る費用などについては補助できるようになっているが、弁護士への相談費用など具体的な部分になってくると個別に御相談をいただいた方がよいので、環境省国立公園課の当補助事業の担当者まで御相談いただくと幸いです。

※後日、国立公園課の担当に確認したところ「国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業」のうち、国立公園利用拠点計画策定支援事業において、廃屋の活用等も含めた計画策定をする場合に支援対象となり得るとの回答があった。個別の案件については、事務局に要相談とのこと。

○環境省国立公園 甲斐課長補佐より資料 1-3 に基づき説明

※意見、質問等なし

(2) 阿寒摩周国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム 2025 の進捗状況について (2021 年度の取り組み)

○事務局および各構成員より資料 2-1 に基づき環境省の取り組みや各団体の取り組みについて説明

※意見、質問等なし

●補足事項

【阿寒摩周国立公園管理事務所 笹渕所長】

先程、環境省国立公園課の甲斐課長補佐からゼロカーボンパークについて説明させていただき、全国で 3 か所登録をされている所があるが当公園内でも個別に関心のあるところにはお声掛けしているところである。

現在登録されている国立公園は、国立公園の中の 1 自治体で登録されている。

阿寒摩周国立公園がこれからゼロカーボンパークを目指すのであれば、できれば 11 市町全体で登録できればよいと考えている。今このタイミングですぐにということではないが改めて個別に相談へ伺いたいと考えている。

※その他、資料と一緒に配布した各種パンフレット、冊子について説明を行った。

(3) 阿寒摩周国立公園管理計画 (川湯地域) の一部改定について

○事務局より資料 3 に基づき説明

※意見、質問等なし

(4) 阿寒摩周国立公園満喫プロジェクト地域協議会の令和 3 年度スケジュールについて

○事務局より資料 4 に基づき説明

(5) その他

●質疑

【弟子屈町観光商工課 秋山課長】

先程ゼロカーボンパークについて環境省から説明があり、ゼロカーボンシティの宣言が要件の 1 つとのことであったが、弟子屈町についてはまだ宣言を行っていない状況。本日も出席している自治体の宣言状況や、進捗状況をご教授いただきたい。

【釧路市産業振興部 秋葉観光振興監】

当市は 2 月定例会で市長がゼロカーボンシティとしての宣言を行った。所管課は環境保全課になる。現在阿寒観光協会の方で進めている計画があり、所管課と話を詰めているところである。

【足寄町経済課 加藤課長】

9 月 1 日にゼロカーボンシティの宣言を行った。具体的な計画については、次年度色々な企画を立てる予定。

【津別町産業振興課 中橋課長補佐】

まだ宣言は行っていない。可能であれば今年度宣言を行いたいと考えており、関係

部署で連携するところまできており、関係各所に丁寧に説明しながら宣言に向けて動き出したところ。

【小清水町産業課 畔木課長】

まだ宣言は行っておらず、これから調整していく段階。

■閉会

○北海道釧路総合振興局 井戸井部長より閉会挨拶

以上